

可愛い電車

ヌルル イザ ビンティ カイルル アンワル
経済学部 2年 マレーシア

私はマレーシア南部、ジョホール州ジョホール・バルの出身です。そこには、JBセントラル駅という駅があります。しかし、私は一度もその駅を利用したことがありません。日本の新幹線のように止まる駅が限定されており、私には必要がなかったからです。初めて電車に乗ったのはクアラルンプールです。小さい時家族旅行で乗りました。日本語の準備学校に通っている頃はクアラルンプールに住んでいましたので、電車に乗ることは日常でした。マレーシアの電車は日本と比べると、線も少なく特別なテーマを持った電車もありません。それゆえ、日本の「可愛い電車」を見るとワクワクします。

私は和歌山に来て一人暮らしを始めました。大学の授業がオンラインになったため、友達をつくるのはとても難しかったです。しかしある日、マレーシアの友達が中国の留学生を紹介してくれました。思いもよらないことに、彼女とは同じ日本語の授業を受けていました。彼女は写真を撮ることが好きで、出かける予定があれば、時々私を誘ってくれました。そうして出かけるようになり、「可愛い電車」の存在を偶然にも知ることになったのです。

ある日、夕陽を見たかった彼女は私を誘ってくれ、一緒に磯ノ浦へ行きました。帰る時、磯ノ浦駅に、たまたま2本の「可愛い電車」が止まっていました。1本はピンク色で、もう1本は青色で、車体には「めでたい電車」と書いてありました。私はピンク色の電車に乗りました。電車内のデザインはとても可愛く、魚の形をしたつり革と鯛パターン生地 of 座席が特徴的でした。



あまりに可愛かったので、家に帰りインターネットで調べてみました。「めでたい電車」は和歌山県北西部を走る南海加太線で運行しています。「めでたい電車」は3本あります。青色とピンク色と赤色です。それぞれの電車は別々の特徴や意味を持っているのだそうです。面白いと思ったことは、赤色の電車は、青色の電車とピンク色の電車が結婚してできた子供であったということです。

ますます「可愛い電車」に興味を持ち、インターネットで調べ、次はタマ駅長を見るために、貴志川駅へ行きました。タマは猫です。タマ電車は和歌山電鉄貴志川線で運行しています。この線は私鉄で、廃線になりそうだったところを、タマ駅長のおかげで再び活性化できたのだそうです。「タマ電車」「イチゴ電車」「オモチャ電車」「チャギントンラッピング電車」「動物ラッピング電車」と「梅干し電車」の6つの種類の電車があります。「めでたい電車」と同じようにそれぞれの電車が自分の特徴を持っています。

私達は「タマ電車」に乗りたかったのですが、その時は来ませんでした。その代わりに、「オモチャ電車」と「チャギントン電車」に乗りました。「オモチャ電車」の内部にはおもちゃがたくさんあり、ガチャポンもあります。私はその電車に乗りながら、ガチャポンでおもちゃを買ってしまいました。もう一方の「チャギントン電車」はチャギントンパターンの座席があります。2本とも可愛かったです。



私は和歌山に住んだばかりなので、まだ「めでたい電車」や貴志川線の電車のような「可愛い電車」の全てには乗れていません。今度機会があれば、全ての電車に乗りたいです。さらに、和歌山だけでなく、日本全国の「可愛い電車」に乗る体験がしたいです。電車やその線の歴史も知りたいです。こんな「可愛い電車」に乗ると、胸が躍り嬉しくなるからです。コロナウイルス感染症が終わったら、私の家族も連れていき、私が乗った「可愛い電車」を体験させてあげるつもりです。

Adorable Trains

NURUL IZZAH BINTI KHAIRUL ANWAR

Faculty of Economics/Malaysia

When I was in Johor Bahru, I had never taken a train. The first time I got on train is in Kuala Lumpur. However, unlike trains in Japan, Trains in Malaysia do not have any themes or special lines. So, I have high expectation for trains in Japan.

I came to Wakayama and started living alone. One day, I was introduced to a Chinese student that likes to take pictures. If she plans to go out, she invites me to tag along. Since then, I have known the existence of adorable trains for the first time.

From Isonoura station, I got to ride pink [Medetai Train] on Nankai-Kada Line. Meanwhile, I got to ride [Toys Train] and [Chuggington Wrapping Train] on Kishigawa line when we went to see Tama Stationmaster.

I would like to experience riding not only adorable trains in Wakayama but also all over Japan. I also want to know the history of the trains and their lines. I was thrilled when I got on the trains. I plan to take my family with me so that they can experience the 'cute train' that I rode.

Kereta Api yang Comel

NURUL IZZAH BINTI KHAIRUL ANWAR

Fakulti Ekonomi/Malaysia

Semasa saya di Johor Bahru, saya tidak pernah menaiki kereta api. Kali pertama saya menaiki kereta api adalah di Kuala Lumpur. Namun, Kereta Api di Malaysia tidak mempunyai tema atau laluan khas seperti di Jepun. Oleh itu, saya mempunyai harapan yang tinggi terhadap kereta api di Jepun.

Saya datang ke Wakayama dan mula tinggal sendirian. Suatu hari, saya diperkenalkan dengan seorang pelajar dari Cina yang suka mengambil gambar. Dia akan mengajak saya jika dia merancang untuk keluar. Sejak itu, saya tahu akan kewujudan kereta api yang comel untuk pertama kalinya.

Dari stesen Isonoura, saya menaiki [Kereta Api Medetai] berwarna merah jambu di laluan Nankai-Kada. Sementara itu, saya dapat menaiki [Kereta Api Mainan] dan [Kereta Api Chuggington] di laluan Kishigawa ketika kami pergi melihat Ketua Stesen Tama.

Saya ingin menaiki kereta api yang comel di Wakayama dan di seluruh Jepun. Saya juga ingin tahu sejarah kereta api dan laluannya. Saya sangat gembira apabila menaiki kereta api tersebut. Saya bercadang untuk membawa keluarga saya menaiki kereta api comel yang saya telah naiki.